

平成28年3月4日



## 13<sup>th</sup> JAPAN YARN FAIR & 総合展「THE 尾州」開催結果



BISHU

(公財)一宮地場産業ファッションデザインセンターでは、2月24日から26日に、「13<sup>th</sup> JAPAN YARN FAIR & 総合展『THE 尾州』」を一宮市総合体育館で開催しました。

来場者数5,701名の内訳をはじめ各種イベントの開催レポートをお知らせします。

### ○開催概要

会 期：平成28年2月24日～26日（午前10時～午後5時）

会 場：一宮市総合体育館DIADORAアリーナ ほか

来場者数：5,701名（ビジネス4,626名、一般・学生1,075名）

※前回6,767名（ビジネス4,566名、一般・学生2,201名）

### ○開催レポート

(公財)一宮地場産業ファッションデザインセンター(FDC)は2月24日から26日まで、13<sup>th</sup> JAPAN YARN FAIR(以下「JY」)&総合展「THE 尾州」を一宮市光明寺の一宮市総合体育館で開催した。会期中に5,701名(内ビジネス関係者4,626名、一般市民・学生1,075名)が来場した。

ビジネス関係の来場者は4,626名で前回の4,566名と比べ微増となった。FDCとしては昨年10月に東京で初めて開催したJAPAN YARN FAIR in Tokyoなど新たな取組みを進める一方で、一宮市開催のJYが繊維・ファッション業界に定着しており、産地の企業のみならず繊維に関わる業種が多くの地域から来場していることを示す結果となった。

都道府県別の来場者は、愛知(42%)、東京(10%)、石川(2%)、福井(3%)、岐阜(9%)、京都(4%)、大阪(16%)をはじめ全国39都府県に及んでおり、地域ごとの傾向は前回と同様であった。また、業界ごとの内訳はテキスタイルメーカー31.3%、問屋・商社22.9%、アパレル・小売8.9%、その他繊維企業30.0%、団体学校行政等5.1%、他業種企業1.8%となっており、アパレル・小売が前回と比べやや減少しているが、尾州産地展の企業出展が今回無かったことに起因していると思われる。

出展者に目をむけると、今回のJYには全国の紡績、合繊メーカー、意匠撚糸、糸商社など、新規出展5社を含む50社が自社の強みを活かした機能素材、意匠素材、付加価値素材など多数を展示した。

FDCがJY出展50社に展示会での成果をアンケートした結果、3日間計でサン

プルリクエストは延べ4,059社から4,696点（現物受注59点を含む）、1社平均9.4点に達し、テキスタイルメーカーからのサンプルリクエストが4割強となった。

ビジネス目的以外の来場者である一般市民・学生に関しては、1,075名と前回の2,201名から半減した。これは、前回はアンリレイジのファッションショーを実施し、1,000名を超える観客を集めたためであると考えられる。前々回は一般市民・学生の来場者が422名であったことと比べると、初日には伊勢谷友介さんを招いてのトークイベント、2日目・3日目は翔工房・中部ファッション専門学校による学生のファッションショーと毎日イベントを実施したことの効果、展示会として一般市民や学校関係者にも浸透していることが見受けられる。

総合展「THE 尾州」は、①ジャパン・テキスタイル・コンテスト（JTC）2015優秀作品展②翔工房作品展③尾州匠コレクション④尾州インパナ塾作品展⑤JAFIG PLATFORM×JTC⑥尾張繊維技術センター研究試作展⑦一宮商工会議所地域資源活用事業紹介コーナー⑧いちみんのミサガ無料体験コーナー⑨「尾州」地場産品特設販売コーナーなど、従来からの作品展示や地場産品販売に加え、産地PRとして尾州×三越伊勢丹尾州ウールスペシャルコレクション、Tweed Run Bishu 紹介コーナー、産地組合のブース出展により、尾州産地の多様な技術や製品を来場者に訴求した。

初日には地方創生発信型トークイベントとして、俳優の伊勢谷友介さんを招いてのトークイベント、「リバープロジェクト～論～」を開催した。イベント開始前には伊勢谷さんも会場内の展示を見学し、学生のアイデアと匠の技による翔工房作品に感銘を受けたことをトークの中で披露した。

来場者アンケートでは、東京のビッグサイト、大阪のインテックスといった大規模展示会場での展示会と期間が重ならないことを望む意見があったほか、前回までのようにテキスタイルメーカーの出展を求める声が聞かれるなど、来場者の要望が高い展示会となってきている。

## ○主なイベントの観覧者

2月24日（初日）

- ・オープニング・JTCセレモニー（9：45～10：25） 117名
- ・一宮市主催地方創生発信型トークイベント リバープロジェクト～論～  
（14：00～15：00） 452名

2月25日（2日目）

- ・尾州匠コレクション発表会（10：30～11：30） 129名
- ・翔 the SHOW 2015-翔工房作品発表会-  
（14：00～15：20） 375名

2月26日（3日目）

- ・中部ファッション専門学校×尾州 ファッションショー  
（14：00～14：30） 352名

## ○ J Y & 総合展「THE 尾州」来場者内訳（カッコ内は前回実績）

	ビジネス						ビジネス 合計
	テキスタイル メーカー	商社 問屋	アパレル 小売	その他			
				繊維 企業	団体 学校 行政等	他業種 企業	
初日 (2/24)	411 (390)	287 (331)	137 (157)	388 (418)	118 (118)	42 (49)	1,383 (1,463)
2日目 (2/25)	559 (498)	424 (340)	155 (110)	514 (473)	48 (45)	30 (43)	1,730 (1,509)
3日目 (2/26)	479 (515)	347 (352)	118 (210)	484 (450)	72 (41)	13 (26)	1,513 (1,594)
合計	1,449 (1,403) 31.3%	1,058 (1,023) 22.9%	410 (477) 8.9%	1,386 (1,341) 30.0%	238 (204) 5.1%	85 (118) 1.8%	4,626 (4,566) 100%

※「その他・繊維企業」には紡績業、撚糸業、染色整理業等が含まれる。

※「その他」の内訳数を2月24日・25日・26日のプレスリリースから修正した。

	一般市民・学生			ビジネス 合計 (再掲)	総計
	一般市民	学生	一般・学生 合計		
初日 (2/24)	214 (543)	77 (688)	291 (1,231)	1,383 (1,463)	1,674 (2,694)
2日目 (2/25)	127 (130)	268 (291)	395 (421)	1,730 (1,509)	2,125 (1,930)
3日目 (2/26)	127 (173)	262 (376)	389 (549)	1,513 (1,594)	1,902 (2,143)
合計	468 (846)	607 (1,355)	1,075 (2,201)	4,626 (4,566)	5,701 (6,767)

※各イベントの観覧者は上記の来場者数に含まれる。

## ○ J Y 出展企業50社のサンプルリクエスト（SR）件数及び依頼先数（会期中）

	テキスタイル メーカー	商社・問屋	アパレル 小売	その他	計
SR 件数	2,029	1,245	1,011	408	4,693
依頼先数	1,704	1,027	950	360	4,059
SR 件数割合	43.2%	26.5%	23.4%	8.7%	100%
平均 SR 数 (J Y 出展1社あたり)	40.6	24.9	20.2	8.2	93.9

## ○ J Y & 総合展「THE 尾州」来場者都道府県別内訳

業種	ビジネス							一般・学生					総合計	
	テキスタイルメーカー	商社 問屋	アパレル 小売	その他			ビジネス 合計		一般 市民	学生	一般市民 学生合計			
				繊維 企業	団体学校 行政等	他業種 企業	会期計	割合			会期計	割合		
													会期計	割合
愛知	615	319	116	653	188	71	1,962	42%	426	512	938	87%	2,900	51%
一宮市	475	91	44	440	96	40	1,186	26%	329	20	349	32%	1,535	27%
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	0	0	0%	0	0%
青森	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	0	0	0%	0	0%
岩手	6	0	0	0	0	0	6	0%	0	0	0	0%	6	0%
宮城	0	0	1	1	0	0	2	0%	0	0	0	0%	2	0%
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	0	0	0%	0	0%
山形	8	6	0	13	1	0	28	1%	0	0	0	0%	28	0%
福島	0	0	0	1	0	0	1	0%	0	0	0	0%	1	0%
茨城	0	1	1	0	0	0	2	0%	0	0	0	0%	2	0%
栃木	2	1	0	0	0	0	3	0%	0	0	0	0%	3	0%
群馬	6	6	0	2	0	0	14	0%	0	0	0	0%	14	0%
埼玉	1	0	3	2	0	0	6	0%	0	0	0	0%	6	0%
千葉	0	0	0	1	0	0	1	0%	0	0	0	0%	1	0%
東京	71	177	116	77	6	2	449	10%	3	12	15	1%	464	8%
神奈川	1	7	1	7	0	0	16	0%	0	0	0	0%	16	0%
新潟	20	15	1	18	0	0	54	1%	0	0	0	0%	54	1%
富山	16	0	3	2	0	0	21	0%	0	0	0	0%	21	0%
石川	41	24	2	40	1	0	108	2%	1	0	1	0%	109	2%
福井	61	46	1	20	0	0	128	3%	0	0	0	0%	128	2%
山梨	15	10	0	1	0	0	26	1%	0	0	0	0%	26	0%
長野	1	0	1	10	2	0	14	0%	1	0	1	0%	15	0%
岐阜	160	51	31	150	23	10	425	9%	27	61	88	8%	513	9%
静岡	13	12	1	9	1	0	36	1%	2	0	2	0%	38	1%
三重	8	1	1	11	0	0	21	0%	1	2	3	0%	24	0%
滋賀	21	3	1	14	0	1	40	1%	0	0	0	0%	40	1%
京都	40	55	14	57	3	0	169	4%	4	10	14	1%	183	3%
大阪	165	275	81	236	4	0	761	16%	1	2	3	0%	764	13%
兵庫	44	14	12	8	2	1	81	2%	0	5	5	0%	86	2%
奈良	37	20	8	12	0	0	77	2%	0	0	0	0%	77	1%
和歌山	44	2	0	19	0	0	65	1%	0	0	0	0%	65	1%
鳥取	0	0	2	0	0	0	2	0%	0	0	0	0%	2	0%
島根	0	0	0	1	0	0	1	0%	0	0	0	0%	1	0%

業種	ビジネス							一般・学生				総合計		
	テキスタイルメーカー	商社問屋	アパレル小売	その他			ビジネス合計		一般	学生	一般学生合計			
				繊維企業	団体学校行政等	他業種企業	会期計	割合			会期計	割合		
													会期計	割合
岡山	10	1	1	1	0	0	13	0%	0	0	0	0%	13	0%
広島	7	1	3	5	3	0	19	0%	1	2	3	0%	22	0%
山口	0	0	1	0	1	0	2	0%	0	0	0	0%	2	0%
徳島	0	0	1	0	0	0	1	0%	0	0	0	0%	1	0%
香川	1	2	1	0	0	0	4	0%	0	0	0	0%	4	0%
愛媛	31	0	0	2	1	0	34	1%	0	0	0	0%	34	1%
高知	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	0	0	0%	0	0%
福岡	4	1	2	1	2	0	10	0%	1	0	1	0%	11	0%
佐賀	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	0	0	0%	0	0%
長崎	0	0	0	1	0	0	1	0%	0	0	0	0%	1	0%
熊本	0	0	0	3	0	0	3	0%	0	0	0	0%	3	0%
大分	0	0	1	0	0	0	1	0%	0	0	0	0%	1	0%
宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	1	1	0%	1	0%
鹿児島	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	0	0	0%	0	0%
沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0%	0	0	0	0%	0	0%
県外計	834	731	291	725	50	14	2,645	57%	42	95	137	13%	2,782	49%
海外	0	8	3	8	0	0	19	0%	0	0	0	0%	19	0%
主要計	1,153	947	361	1,233	225	83	4,002	87%	462	597	1,059	99%	5,061	89%
総合計	1,449	1,058	410	1,386	238	85	4,626		468	607	1,075		5,701	

※表中の「愛知」に「一宮市」は含まれる

※「主要」には来場者数上位の愛知、東京、石川、福井、岐阜、京都、大阪が含まれる

※ビジネスで39都府県より来場



## ○イベントレポート

<初日>

### ・オープニングセレモニー

10時のオープンに先立ち、DIADORAアリーナに設置されたセレモニーステージにて繊維団体関係者等117名が見守る中、中野正康一宮市長（FDC理事長）が主催者を代表して挨拶をし、来賓として出席した小林洋司経済産業省製造産業局審議官、波多野淳彦中部経済産業局長、大村秀章愛知県知事が祝辞を述べた。



主催者挨拶をする中野正康一宮市長



祝辞を述べる大村秀章愛知県知事

### ・JTC2015セレモニー

オープニングセレモニーに引き続きJTC2015セレモニーを開催。一般の部グランプリや学生の部スプラウト賞をはじめとした各賞を表彰した。壇上での表彰の後、受賞者が作品の説明をする時間を設け、グランプリ等の作品には多くの来場者が取り囲んだ。

JTC2015の結果：<http://www.fdc138.com/jtc/pdf/result20151216.pdf>



審査講評をする車審査委員長



グランプリの賞状を受け取る水谷常夫さん（みづほ興業㈱）  
左はプレゼンターの小林洋司経済産業省製造産業局審議官



グランプリの水谷さんと衣装を製作した  
西家康隆デザイナー（左前）



来場者に自身の作品の説明をする受賞者

・地方創生発信型トークイベント「リバープロジェクト ～論～」

前半はリバープロジェクト代表で俳優の伊勢谷友介氏、共同代表の龜石太夏匡氏、河合崇氏により、これまでのリバープロジェクトの衣料分野での取組みや、その中での尾州産地の木玉毛織とコラボしたガラ紡のスーツについて紹介があった。後半では森田修史氏も加わり、デジタルとファッションの新しい可能性、尾州産地のポテンシャルについてクロストークが行われた。

聴講した452名の参加者は、伊勢谷さんの社会課題からの問題提起に熱心に聞き入っていた。



リバープロジェクトのメンバーと中野一宮市長  
(右から2番目が伊勢谷友介さん)

< 2日目 >

・尾州匠コレクション

匠ネットワークが、今回は「ヴィンテージ」をテーマに開発した2015 AW15点をメンバーそれぞれが製造過程での苦労話やこだわり、技術的な特徴等をプレゼンし、来場者の関心をそそった。129名が傍聴。



プレゼンする匠ネットワークメンバー



展示の様子

・翔 the SHOW 2015-翔工房作品発表会-

将来のファッション業界を担う学生が、イメージを元に、匠ネットワークの支援により製作した布地から、オリジナルの衣装を製作する翔工房には24名の学生が参加した。学生・学校関係者を中心に集まった375名の前で、実際に衣装を着用したモデルが6グループに分かれランウェイを歩いた。中には自ら衣装を着用した学生もあった。その後、参加学生が匠講師とともにステージへ上り、自ら手掛けた作品をプレゼンした。

翔工房レポート : [http://www.fdc138.com/fashion/seminar/syo/report\\_2015.html](http://www.fdc138.com/fashion/seminar/syo/report_2015.html)





ガーメントを着たモデル（製作者）がウォーキング



製作した学生が匠講師と登壇しプレゼン



展示の様子

## < 3日目 >

### ・中部ファッション専門学校×尾州ファッションショー

中部ファッション専門学校の学生がそれぞれテーマを持った8グループに分かれ、尾州産地の生地を使って製作した衣装を披露するファッションショーを開催し、中部ファッション専門学校の学生を中心に352名が観覧した。



グループごとにオリジナルテーマを設定



会場内にはショー以外の衣装も展示



## ○ J Y & 総合展「THE 尾州」の様子

### ・ 13<sup>th</sup> JAPAN YARN FAIR

来場者からは「新しい糸を発見できた」「素材のバリエーションが広がった」「企業の特徴を活かした糸が見れた」といった意見が聞かれ、新しい素材を探しに来た来場者とそれに応じる各出展企業との間で活発な商談が行われた。

また、今回から J Y への学生の入場を一部認めたことで、学校関係者からは「学生や教員にとって貴重な勉強の機会となった」、出展企業からも「業界の将来にとって良い取組み」といった意見が聞かれた。



### ・ JTC 2015 優秀作品展 / JAFIC PLATFORM × JTC

一般の部 31 点、学生の部 16 点を展示したほか、今回は過去の一般の部受賞作品のアーカイブ展示や学生の部参加学校の紹介コーナーを設置した。

また、(一社)日本アパレル・ファッション産業協会 (JAFIC) の協力により、グランプリ等の受賞作品と応募作品を元にクリエイター 9 名が製作した衣装 13 点も展示した。

来場者からは「ハイレベルの技術力を確認できた」「製作者の意図が作品に表れていた」「過去作品のサンプルが見れてよかった」といった声が上がった。





## ・尾州産地展・特別出展

尾州産地の組合7団体が参加した尾州産地展、シミュレーションソフト等の機器を取り扱う企業2社と糸取り扱い企業の団体であるタオルヤークラブが出展した特別出展にも多くのビジネス目的の来場者がブースを訪れた。

タオルヤークラブが毎日トークイベントも実施した。



## ・尾州産地PRコーナー

産地を盛り上げるために開催されたイベントを紹介した「Tweed Run Bishu 紹介コーナー」や、東京の百貨店の売り場を模した「尾州×三越伊勢丹 尾州ウールスペシャルコレクション」の展示により産地の製品や、糸から生地が完成するまでの工程を紹介した。

「メンズスーツの展示は珍しく、尾州のクオリティの高さが感じられ良かった」といった意見があった。





- ・尾張繊維技術センター研究試作展

日頃の研究開発の成果物や、特別支援学校と共同で開発した車椅子用レインコート等を展示した。



- ・いちみんのミサンガづくり無料体験コーナー

市民や学生をはじめ多くの来場者が専用キットによるミサンガ作りに挑戦した。



- ・その他のコーナー



尾州インパナ墊



一宮商工会議所



地場産品販売

## ○来場者アンケート

会期中、会場内で来場者に対してアンケートを実施した結果は以下の通り。

- ・回収数：1,213件
- ・回収率：21.3%

### ・来場回数（今回で）n=1,209

はじめて 29.0%      2回目 12.8%      3回目 12.8%      4回目以上 45.4%

### ・来場契機（複数回答可）n=1,343

- ・JY企業の案内 35.6%      ・FDCの案内 26.0%
- ・尾産地会展・特別出展企業の案内 9.8%      ・新聞記事 5.4%      ・新聞広告 2.2%
- ・自治体等広報 4.8%      ・FDCのHP 1.6%      ・FDCのFacebook 0.7%
- ・その他 13.9%      その他には、学校の紹介、ポスターを見て 等

### ・来場目的（複数回答可）n=1,866

- ・JY 53.1%      ・尾産地展 15.0%      ・特別出展 3.5%
- ・JTC2015展 5.7%      ・匠コレ 6.6%      ・翔工房 4.9%      ・インパナ塾 2.4%
- ・三越伊勢丹 2.3%      ・Tweed Run Bishu 0.9%      ・JAFIC PLATFORM 0.2%
- ・尾張繊維技術センター展示 2.6%      ・一宮市商工会議所 0.9%
- ・リバースプロジェクト～論～ 2.3%      ・中部ファッション専門学校ショー 1.2%
- ・ミサンガ体験コーナー 0.5%      ・地場産品販売 0.5%      ・その他 1.4%

### ・良かったイベント（複数回答可）n=1,862

- ・JY 49.6%      ・尾産地展 13.6%      ・特別出展 3.5%
- ・JTC2015展 7.7%      ・匠コレ 8.6%      ・翔工房 4.8%      ・インパナ塾 2.1%
- ・三越伊勢丹 2.3%      ・Tweed Run Bishu 1.6%      ・JAFIC PLATFORM 0.3%
- ・尾張繊維技術センター展示 3.1%      ・一宮市商工会議所 0.6%
- ・リバースプロジェクト～論～ 2.2%      ・中部ファッション専門学校ショー 1.3%
- ・ミサンガ体験コーナー 1.0%      ・地場産品販売 0.8%      ・その他 0.5%

### ・次回も来場したいかn=1,168

はい 98.7%      いいえ 1.3%